

生誕百年 池波正太郎

『文豪ナビ池波正太郎』

新潮文庫／編 新潮社 2020.5

ISBN:978-4-10-115600-2

池波正太郎とその作品世界をガイド。ジャンル別作品ナビや評伝、作品舞台の今や、より楽しむためのコラムを掲載。

『池波正太郎の映画日記』

池波正太郎／著 講談社 1995.10

ISBN: 4-06-263073-7

インド映画から007まで。どんな映画も楽しめた池波正太郎が執筆の合間に観賞した映画と身の興を記した一冊。

『池波正太郎が通った<店>』増補改訂版

馬場啓一／著 いそっぷ社 2021.11

ISBN:978-4-900963-95-5

池波の食に関する著述に登場する店を実際に踏査。選ぶ目の確かさと、文章のパワーが分かる一冊。

『池波正太郎の江戸料理を食べる』

野崎洋光／著 朝日新聞出版 2012.3

ISBN:978-4-02-331056-8

「分とく山」総料理長が再現、池波作品でおなじみの江戸料理30選。コツをまとめたレシピつき。

『鬼平犯科帳』『剣客商売』など数多くの傑作を残した池波正太郎は、戦後を代表する時代小説家であるだけでなく、映画狂にして名うての食通でもありました。没後33年、その人気は衰えを見せません。

『江戸切絵図にひろがる

鬼平犯科帳 雲霧仁左衛門』

鶴松房治／解説 人文社 2004.6

ISBN:4-7959-1933-X

尾張屋板「江戸切絵図」三十舗に、「鬼平犯科帳」「雲霧仁左衛門」両作品の舞台528箇所をプロット。原題の地図と対照した散歩コースも紹介。小説やテレビのお供に。

第15回

書名でしりとり

書名の最後の1字で次の本へつなげていく企画、第15回の文字は前回の書名から「せ」です。

『ぜんぶ本の話』

(池澤夏樹／著 池澤春菜／著
毎日新聞出版 2020.6)

「本は生きもの」と語る父。「読書の根本は娯楽」と語る娘。E・ケストナー「エーミールと探偵たち」、サンテグジュペリ「星の王子さま」、福永武彦「死の島」…、児童文学からSF、ミステリーまで、ページをめくれば溢れだす、しあわせな時間と家族の思い出。文学者の父と声優の娘が「読書のよろこび」を語りつくす1冊です。



2023年12月～2024年1月号

特集1

生誕百年

池波正太郎

特集2

100周年記念大会へ！
箱根駅伝

連載

書名でしりとり

お知らせ

西東京市図書館からのお知らせ
FM西東京で紹介した本



2024年に100周年大会を迎える箱根駅伝。
関東学生陸上競技連盟に加盟する大学生が参加する、ある意味
関東ローカルの学生大会にすぎないこの大会は、なぜこれほど
までに人々を惹きつけ、ここまで続けてきたのでしょうか。
箱根駅伝の歴史とその魅力がわかる本をご紹介します。

周年記念大会へ！箱根駅伝

『箱根駅伝－襷がつなぐ挑戦－』

読売新聞運動部／著 中央公論新社 2023.10
ISBN:978-4-12-005700-7

ライバルとの競り合い、息を呑む独走、そして手に汗握る
駆け引き…「箱根駅伝」の胸躍る勝負の歴史がつづられた
一冊。箱根駅伝出場者の世界選手権及びオリンピック記録、
歴代参加校全記録も掲載。

『図解箱根駅伝－図解でわかる！箱根駅伝の魅力－』

野神明人／著 新紀元社 2016.12
ISBN:978-4-7753-1434-0

箱根駅伝にまつわる記録や歴史、ルールや変遷、コース周
辺ガイドなど、知っておくと観戦に役立つ情報を掲載。

『箱根のメンタル』

－箱根駅伝から僕たちが学んだこと－』

設楽悠太／神野大地／渡辺康幸／藤田敦史／ほか著
宝島社 2019.12
ISBN:978-4-8002-9976-5

17人の選手が、それぞれの箱根駅伝を語った一冊。

『箱根0区を駆ける者たち』

佐藤俊／著 幻冬舎 2018.12
ISBN:978-4-344-03406-8

付き添い、計測員、給水員、応援係…
箱根0区は、区間エントリ－された選手に箱根を安心して
走ってもらうために裏方に回った選手たちのこと。
戦力外になった東海大陸上部の4年生たちの挫折と再起
を追ったノンフィクションです。

『昭和十八年幻の箱根駅伝』

－ゴールは靖国、そして戦地へ－』

澤宮優／著 河出書房新社 2016.9
ISBN:978-4-309-27754-7

箱根駅伝は、戦争の激化にともない、昭和15年をもって一
度中止されました。戦争で死ぬ前にもう一度箱根を走りたい
学生たちは、開催を認めない軍部と粘り強く交渉を重ね、
昭和18年、戦勝祈願という名目で、靖国神社をスタート地
点として開催にこぎつけました。しかしながら多くの関係
者はその後口を閉ざします。それはなぜなのか、幻の大会
を取材しました。

西東京市図書館からのお知らせ

年末年始休館のお知らせ
令和5年12月29日(金)から
令和6年1月3日(水)まで

休館中は、インターネットからの予約・
各ブックポストのご利用ができません。
ご不便をおかけいたしますが、ご理解
ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

FM西東京で紹介した本

『世界のどんぐり図鑑』

(徳永桂子／著 平凡社、2020.11)

世界の森から、132種のどんぐりが大集合！普段から
目にすることの多い身近な植物ですが、平たい形や
手のひらに収まらない大きさのものなど、世界には見
たことのないようなどんぐりがたくさんあります。見て
いるだけで楽しい図鑑ですが、おすすめは巻末の解
説です。そもそも、どんぐりとは？どんぐりから出てくる
虫って？わかりやすい解説と美しい植物画で、まるで
絵本を読んでいるかのように楽しめます。

『ヴィーガンとノンヴィーガンのための コミュニケーションガイドブック』

(メラニー・ジョイ／著 玉木麻子ほか／訳、
青土社、2023.10)

SNSでは、極端な部分だけが切り取られ拡散
されがちなヴィーガン。著者は長年アメリカで
ヴィーガンとノンヴィーガンとの対話を続けて
きた心理学者です。ヴィーガン・ノンヴィーガン
にかかわらず、対立を防ぎ、相手を尊重した
健全な人間関係を構築することは可能でしょ
うか。心理学的観点から分析された、立場の
異なる人たちの相互理解のための一冊です。

発行：西東京市図書館

<http://www.library.city.nishitokyo.lg.jp>